

新年度 三鷹市の取り組みについて

新年度がスタートいたしました。令和4年度の三鷹市の主な取組について等、ご報告させていただきます。

◆防災・減災のまちづくり

コロナウイルス感染症対策と並行し、いつ発生してもおかしくない大規模災害に備えた取り組みが進められます。国立天文台周辺地域のまちづくりでは浸水予想地域に立地している市立羽沢小学校を天文台北側の高台に移転、現在の羽沢小の場所には商業施設を誘致し、防災機能の向上と買い物不便地域の解消を同時に進めるための具体策を取りまとめます。井口特設グラウンドにはグラウンド機能を残しながら一部の土地を活用し、災害時の地域の医療拠点を整備することを検討することになりました。



◆今後の予定など

今年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策を最優先とした予算編成ではございますが、長期的な視点に立った防災・減災対策、デジタル化の推進、交通網の整備なども着実に進める方向です。財源については、市税収入が回復基調にあるものの、地方消費税交付金が新型コロナウイルス感染症の影響などにより前年度と比べて減少するなど先行きの不透明感は続いております。賛成会派の議員として適正な予算執行を注視するとともに、状況に応じて必要な支援が柔軟に実施されるよう求めてまいります。併せて更なる財源の確保に向けても知恵を絞り、議会を通じて建設的な議論に努めてまいります。



池田ゆうやホームページ



活動報告(フェイスブック)



◆デジタル化の推進 交通網の整備

令和4年度にはデジタル化の推進も行います。市内にデジタル化のための施策を担当する「地域情報化推進係」と「情報基盤係」を設置し、併せて専門人材であるデジタル推進参与を設けることで市民生活の利便性向上に向けたデジタル化を進めます。都市交通施策では道路が狭い住宅地の交通不便を解消するため、AIを活用したデマンド交通の社会実験がスタートします。小型車両を使用し、必要な時に呼ぶことができるシステムで、大沢地域での令和4年度の実験を踏まえて対象を広げることを検討していきます。このほかにも民間企業と連携したシェアサイクル事業も開始される予定です。



三鷹市議会議員 自由民主党 池田有也

自民党



池田ゆうやを育てる会

〒181-0011 三鷹市井口1-11-14-104

電話/FAX 0422-69-3524

HP <https://ikedayuya.com/>